

「地域力と文化力」を磨く！

新市施行から20年。様々な分野で市民活動や地域活動が活発化し、市民力で地域力が輝くまちづくりが進んでいます。地域予算制度などのバージョンアップ、市民協働センター「みらい」の機能強化によって、個性ある地域力を応援します。一方、アートが生まれる街など「かめやま文化年」を新たな展開につなげ、全国ここにしかないオンリーワンの「地域力と文化力」を磨きます。

- 市民協働センター「みらい」の機能強化
- 地域まちづくり協議会、地域予算制度のバージョンアップ
- 「ちょこボラ」の体制づくり支援、「市民活動応援制度」の見直し
- 市民活動・地域活動を支える、担い手の発掘・育成支援
- 「かめやま文化年」の継続・発展、「アートが生まれる街」のPR
- 「亀山納涼会」「あいあい祭り」のリニューアル大作戦

未来へ「ツケ」は回さない！

近年の国際情勢・社会情勢の変化による、価格高騰や人件費上昇等で膨らむ歳出は、自治体の財政運営に影響を及ぼしており、本市においても財政収支バランスの崩れに直面しています。財務構造の早急な改善に向け、あのリーマンショック以降の厳しい局面を、皆さんの協力と「分度・推譲」の精神で乗り越えられたように、今一度、強い意思をもって「財政構造改革」に取り組みます。

- 二宮尊徳の「分度・推譲」の精神の実践
- 4つの大規模事業(新庁舎・新環境センター・新し尿処理施設・学校教育施設)の対応方針を早期に確立
- 方針・検証を踏まえ、「新庁舎の整備手法」などを再構築
- 骨太方針の集中改革期間(~2026)における聖域なき歳出削減
- 未利用地の売却、「ふるさと納税」の3倍増の達成
- 14年間続けてきた、市長の給与・退職金の削減(5%・20%)を継続

+2緊急プロジェクト

「教育のまち亀山のDNA」継承プロジェクト

かつて女子師範学校が置かれ「教育のまち」と称された亀山。現代もなお、その精神がまちに息づいています。その一方、近年、地域や家庭の教育力の低下が顕著な中、地域社会全体で教育を支えてきた有形無形のチカラ「教育のまち亀山のDNA」を、次代へと継承していく場づくりが喫緊の課題であり、「オール亀山」の英知の結集と協働を進めます。

「財政構造改革」推進タスクフォース

どんなに素晴らしい政策でも、それを実現する力が不可欠です。また、財源の裏付けのない希望や評論を述べるだけの施策は、意味をなしません。現時点での財政見直しにおいて、今の水準を維持すれば、近い将来には財政調整のための基金が底をつき、以後の市民ニーズに応えられなくなることが予測されます。その回避に向け、全庁あげた「財政構造改革」を進めています。

すべては未来のために。

桜の会

桜井よしゆき事務所

〒519-0118 亀山市北町9-1

TEL/0595-97-3570

FAX/0595-97-3580

<http://sakura-net.biz>

本政策集は、桜井義之の政策協約のダイジェスト版です。各政策の詳細は、公式ホームページでご覧いただけます。



桜井義之 プロフィール

- 昭和38年2月25日生まれ(61歳)
- 亀山中学・神戸高校・関西大学 卒業
- 三重県議会議員(4期)・亀山市議会議員(1期)
この間、三重県議会副議長(第101代)・予算決算特別委員長・三重県監査委員などを歴任
- 亀山市長(4期)
三重県市長会長・三重県市町村職員共済組合理事長などを歴任
現在、健康都市連合日本支部長・全国伝統的建造物群保存地区協議会理事・鈴鹿亀山地区広域連合副連合長・三重県軟式野球連盟副会長などで奮闘中
- 座右の銘・着眼大局着手小局